

# 第6回 地域商社協議会@香川県三豊市 開催のお知らせ



2017年7月4日

ふるさと名品オブ・ザ・イヤー実行委員会  
内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局  
農林水産省 経済産業省 四国経済産業局

「ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」実行委員会（実行委員長：古田秘馬）は、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局、農林水産省、及び経済産業省とともに、昨年度約5回にわたり、地域商社事業を志す官民の関係者約250名を、毎回全国から集め、「地域商社協議会」を開催してまいりました。

本年度は、場所を東京から各地域に移し、地域ごとに課題とテーマを持って、現場視察も含めた地方版地域商社協議会を、各地域の経済産業局の協力を得て、開催することとしました。その第一回を、7月25日に香川県の三豊市で開催いたします。三豊市は、現在、ふるさと名品オブ・ザ・イヤー実行委員会が提供するプロデュース・サービスを活用し、「瀬戸内うどんカンパニー」という地域商社の設立作業に取り組んでおり、当日も、同社のチーフ・うどん・オフィサー（CUO）の最終面接の翌日にあたります。そこで今回は、三豊市における地域商社事業の現状と課題を、現場視察も含めて議論の素材としてもご紹介しつつ、地域商社の立ち上げ時における課題と解決策について、課題と論点を彫り込む協議会にしたいと思っております。

三豊市は、魅力的な観光・物販コンテンツを持ちながら、それを販売実績に結びつけるのに大変苦労している典型的な地域です。四国内部の自治体、事業者はもとより、全国から、地域商社の立ち上げ、設立直後の取組などにご関心の自治体、民間事業者の皆様にご参集いただければと思います。なお、三豊開催の後については、観光連携、海外展開などのテーマで、北海道、沖縄等での開催を予定しております。

## 【実施概要】

❖ 日時：協議会	2017年7月25日(火)	13:00~17:30 (開場12:30)
懇親会	2017年7月25日(火)	19:00~20:30 <会費制>
現地視察	2017年7月26日(水)	8:30~15:30 <会費制>

### ❖ 場所：仁尾町文化会館

〒769-1407 香川県三豊市仁尾町仁尾丁296番地1

[http://www.city.mitoyo.lg.jp/forms/info/info.aspx?info\\_id=2827](http://www.city.mitoyo.lg.jp/forms/info/info.aspx?info_id=2827)

### ❖ アクセス方法

#### お車でお越しの方

仁尾マリーナに駐車場をご用意しております。

仁尾マリーナから仁尾町文化会館まで送迎バスをご用意いたします。(12:00~13:00)

※懇親会参加の方で飲酒をされる方は、お車でのお越しはご遠慮ください。

#### 電車でお越しの方

最寄駅はJR詫間駅となります。詫間駅到着の電車に合わせて送迎バスをご用意いたします。

(12:05詫間駅発/12:45詫間駅発)

送迎バスの運行時間に間に合わない方はご自身でご手配の上、会場までお越しください。

### ❖ セミナー内容：別紙参照

なお、終了後、懇親会を仁尾マリーナ（Pole Pole）にて、会費3,000円にて実施します。

- 地域からご参加の皆様におかれては、お酒などの地域産品をお持ちいただけましたら、懇親会後半に、参加者からご紹介いただく機会を設ける予定です。

## 【お申し込み方法】

申込受付開始日は、7月4日(予定)

ふるさと名品オブ・ザ・イヤー 公式サイトよりお申し込みください <http://furusatomeihin.jp>

※おひとりずつの事前申し込みをお願い致します。

お問い合わせ：ふるさと名品オブ・ザ・イヤー事務局（JTBCコーポレートセールス内）

E-Mail：[furusatomeihin@bwt.jtb.jp](mailto:furusatomeihin@bwt.jtb.jp) 営業時間：月～金 9:15-17:45（土日祝休業）

# 【セミナー内容】



## — 第1部 —

- 13:00- **ご挨拶** 四国経済産業局 産業部長 由佐信次
- 13:10- **基調講演** 「地域商社立ち上げに当たっての課題とポイント」(仮題)  
(株)四万十ドラマ 代表取締役社長 畦地 履正
- 13:45- **調査報告** 「域内商社機能による産業活性化調査」について(仮題)  
(株)日本政策投資銀行 地域企画部 課長 中村 郁博
- 14:05- **パネルディスカッション**  
『地域商社事業の立ち上げと、その意義を考える』  
～瀬戸内うどんカンパニーを例に～
- モデレーター  
内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局 参事官 村上 敬亮
  - パネリスト  
ふるさと名品オブ・ザ・イヤー実行委員長 古田 秘馬  
三豊市長 横山 忠始  
ながと物産合同株式会社 山本 桂司  
Neeth株式会社 石井 宏和  
株式会社高松三越 代表取締役社長 辻村 武
- 14:40- **休憩**

## — 第2部 —

- 15:00- **立上げ期の地域商社事例とその課題について**  
全国各地で実際に地域商社事業に取り組んでいるの方々をお招きし、目指す事業内容と立ち上げ期の課題についてプレゼンを行う。  
四国管内の事業者から2事例：しまんと百笑かんぱに(高知県四万十市)、リバースプロジェクトトレーディング(愛媛県今治市)  
四国域外から3事例：大村湾商事(長崎県)、赤磐市(岡山県)の取組、東近江(滋賀県)の取組
- 15:50- **企業プレゼン**
- 16:00- **少人数セッション**  
地域商社事例として紹介のあったケースを基に、少人数セッションに分かれてその課題と解決について検討を行う。畦地氏はじめ、地域商社事業において先行する地域商社アンバサダーが、コーチ役として議論をリードする。
- 16:50- **クロージングトーク**(進行・コメント：実行委員長古田秘馬、内閣官房村上敬亮)  
各担当アンバサダー等からの少人数セッションにおける議論と提案された解決策を紹介し、そのポイントをレビューする。
- 17:30 **終了**  
(本会議終了後、懇親会開始までの時間帯を利用し、「瀬戸内海に落ちる美しい夕陽の鑑賞」を希望者に対して開催予定。)
- 19:00 **懇親会**  
(希望者、会費3,000円にて開催。夕陽を見ながら乾杯後、シャトルバスにて仁尾マリーナへ移動。)

## 【現地視察内容】



### 瀬戸内うどんビジネスの可能性を体感する三豊市現地視察

**日時** : 2017年7月26日(水) 8:30~15:30

**主催** : 三豊市役所

**集合・解散** : 三豊市役所

**定員** : 25名程度

**費用(実費)** : バス代は無料。  
訪問先での実費(見学、試食等)は  
3,000~4,000円/人を予定しています。

**メニュー** : うどんを軸としたツーリズム構想や物販拠点として  
有望なスポットをご案内させていただきます。

以下のような場所を検討中です。

- 三豊の観光スポット
- 製麺機工場、うどん関連スポット
- 一次生産者、産直販売所など  
(例: さめき麺機、たからだの里、松賀屋、紫雲出山など)

## 【会場地図】

仁尾町文化会館(香川県三豊市仁尾町仁尾丁296-1)



【お車ご利用の場合】駐車場:仁尾マリーナ

高松方面・高松自動車道「三豊鳥坂」インターチェンジより約20分(12km)

松山方面・高松自動車道「さぬき豊中」インターチェンジより約20分(11km)

仁尾マリーナから仁尾町文化会館まで送迎バスがございます(12:00~13:00)。

【電車ご利用の場合】

最寄り駅のJR詫間駅から仁尾町文化会館まで送迎バスを用意しております。

12:05詫間駅発/12:45詫間駅発

(参考 JR到着時間)

・高松～詫間 11:58着 ・松山～詫間 12:38発

・徳島～詫間 11:58着

・高知～詫間 11:58着

※送迎バスの運行時間に間に合わない方はお手数ですがご自身でご手配のうえ、会場までお越しください。

## 登壇者プロフィール



畦地 履正(あぜち りしょう)氏

株式会社四万十ドラマ 代表取締役社長。  
「四万十川に負担をかけないものづくり」をコンセプトに地域と密着し、自然循環型企業を目指した事業展開を行っている。07年に道の駅「四万十とおわ」の運営を四万十町より指定管理を受け、1日1000台未満という交通量の少ない国道に面しながら、2012年には年間1億5千万円を売り上げた。

村上 敬亮(むらかみ けいすけ)氏

内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局 参事官  
1990年通商産業省入省。湾岸危機対応、地球温暖化防止条約交渉、PL法立法作業著作権法や不正競争防止法の改正等に従事。その後、クールジャパン戦略の立ち上げや地球温暖化問題の国際交渉に従事しCOP15とCOP16を担当。最近では、2014年7月に経済産業政策局調査課長に着任し3か月間エコノミスト稼業に従事した後、内閣官房、まち・ひと・しごと創生本部に出向し、地方創生の仕事に着任。



古田 秘馬(ふるた ひま)氏

プロジェクトデザイナー。株式会社umari代表。東京・丸の内「丸の内朝大学」などの数多くの地域プロデュース・企業ブランディングなどを手がける。農業実験レストラン「六本木農園」やレストランバスなどを手掛ける高速バスWILLER株式会社の取締役やクラウドファンディングサービスCAMPFIREの顧問などを兼任。2015年度ふるさと名品オブ・ザ・イヤー実行委員会設立当初より実行委員長を務める。



横山 忠始(よこやま ただし)氏  
三豊市長

1972年4月、衆議院議員大平正芳の秘書になり、1978年12月に大平正芳内閣総理大臣秘書となる。1983年4月、香川県議会議員に当選(1期)、1993年7月、詫間町長に就任(連続4期)。2006年2月、7町合併した三豊市の初代市長に就任(連続3期目)。



石井 宏和

(いしい ひろかず)氏  
neeth株式会社 会長  
2007年に同社を起業。  
北海道の基幹産業である1次産業、特に農業の産業化を実現すべく地域商社として流通開発、プロジェクト開発等に取り組む。2011年農林水産大臣賞受賞。ミシュランガイド北海道2017 ディレクター。



山本 桂司

(やまもと けいじ)氏  
ながと物産合同会社COO  
販売戦略プロデューサー。  
小売業を経て愛媛県今治市のタオル美術ICHIHIROにて企画、運営、物販を担当。その後、全国公募により、山口県長門市の産品を販売する「ながと物産合同会社」の執行責任者に選出される。長門市観光戦略推進委員。

